

- この度、国の補正予算を活用いたしまして、新たに職を設置する「就職指導支援員」の募集について、御説明いたします。

- 新型コロナウイルス感染症による高校生の求人、それから雇用環境等への影響が懸念される中で、今年度、卒業を控え就職を希望する高等学校等の生徒におきましては、約3か月にわたる臨時休業、それから採用選考開始期日の変更など、例年と異なる環境にありまして、多くの不安を抱えております。

- このため、新たに「就職指導支援員」を設置いたしまして、企業への求人開拓、それから生徒の就職相談、面接指導など、進路指導の充実を図ってまいりたいと考えております。

- 本日から、県教育委員会のホームページで求人を開始しておりまして、またハローワークや、各種求人サイトなどに求人申込みをしております。

- 県教委といたしましては、民間において、B to B（対企業へのセールスや取引業務）や、コンサルティング業務等を経験されたような方に、ぜひとも御応募いただきまして、お力添えをいただければと思っております。

- 勤務条件では、報酬の面など、決してすごく高いものではないかもしれませんが、それから企業の方からしますと、学校の文化は未知のものでしょうし、高校生は社会経験もなく、世間を知らないので、就職指導も大変かと思えます。

- しかしながら、“次の時代の広島県の担い手を育てる”、“金の卵を磨き上げる”といった、やりがい満ちた、将来の広島県を背負っていく、そういうお仕事だと思っております。

- コロナ禍の中で不安を抱えた広島県の生徒たちのためにも、ぜひとも経験豊かな方に御応募いただければと思っております。